

高等学校 令和5年度（2学年用）教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～ 5組

教科担当者：（1～5組：桐川 龍馬）

使用教科書：（実教出版『歴史総合』）

教科 地理歴史

の目標：

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【知識及び技能】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】

地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目 歴史総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	近代化と私たち 欧米の市民革命と西洋の衝撃 【知識及び技能】 欧米の市民革命と西洋の衝撃について、情報を収集、読み取り、まとめる技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 諸資料の適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・指導事項 学習プリントを活用し、近代化と欧米諸国との関係性などの、歴史的事象を多面的・多角的にとらえる。 「アヘン戦争の衝撃と日本の開国」 「江戸幕府の滅亡」 「明治政府の諸改革」 ・教材 教科書、資料集 ・一人1台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	【知識・技能】 欧米の市民革命や、日本の開国に関して、得た知識を基に異なる意見を理解しつつ批判することができる。 【思考・判断・表現】 他人の意見に共感したうえで、自分の考えを整理・表現し、意思の疎通を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 欧米の市民革命と西洋の衝撃に関して、問題点を見つけ、それを解決しようとしているか	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
1 学期	近代化と私たち 欧米諸国と日本の国民国家形成 【知識及び技能】 欧米諸国と日本の国民国家形成について、資料から情報を適切に読み取り、まとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国と日本の国民国家形成について、多面的・多角的な視点から考察し、様々な変化に対応する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 学習プリントを活用し、近代化と欧米諸国との関係性などの、歴史的事象を多面的・多角的にとらえる。 「明治政府の諸改革」 「文明開化」 「日本のアジア外交と国境問題」 ・教材 教科書、資料集 ・一人1台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	【知識・技能】 欧米諸国と日本の国民国家形成に関して、学習した内容を計画を立てて実施し、それについて評価することができる。 【思考・判断・表現】 明治の諸改革や文明開化に着目し、その影響や、歴史的事象を適切に判断し、自分の言葉でまとめ表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他人の話をよく聞いたうえで、自分の意見を伝えることができる。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学期	近代化と私たち 帝国主義の時代 【知識及び技能】 帝国主義の時代について、資料から情報を適切に読み取り、まとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 帝国主義の時代について、多面的・多角的な視点から考察し、様々な変化に対応する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 帝国主義の時代を多面的・多角的にとらえる。 「帝国主義の時代へ」 「挑戦をめぐる国際関係と日清戦争」 「日清戦争後の東アジア」 「日露戦争と東アジアの変動」 ・教材 教科書、資料集	【知識・技能】 帝国主義の時代と第一次世界大戦に関して、学習した内容を計画を立てて実施し、それについて評価することができる。 【思考・判断・表現】 帝国主義の時代と第一次世界大戦に関して、各国の目的や、戦争の内容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 帝国主義の時代と第一次世界大戦に関して、課題・問題点を見つけ、その問題点を解決しようとしているか	○	○	○	13
	国際秩序の変化や大衆化と私たち 第一次世界大戦と大衆社会 【知識及び技能】 第一次世界大戦と大衆社会について、資料から情報を適切に読み取り、まとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦と大衆社会について、多面的・多角的な視点から考察し、様々な変化に対応する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 第一次世界大戦と大衆社会について、理解する。 「第一次世界大戦」 「フェルサイコ体制とワシントン体制」 「アジアの民族運動」 「第一次世界大戦後の欧米諸国」 ・教材 教科書、資料集 ・一人1台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	○	○	○	15	
3 学期	国際秩序の変化や大衆化と私たち 経済危機と第二次世界大戦 【知識及び技能】 経済危機と第二次世界大戦について、資料から情報を適切に読み取り、まとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 経済危機と第二次世界大戦について、多面的・多角的な視点から考察し、様々な変化に対応する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 経済危機と第二次世界大戦について、多面的・多角的にとらえる。 「世界恐慌と各国の対応」 「ファシズムの時代」 「日中戦争と戦時体制」 「第二次世界大戦の勃発」 「第二次世界大戦の終結」 「日本占領と日本国憲法」 ・教材 教科書、資料集 ・一人1台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	【知識・技能】 第二次世界大戦や、冷戦、グローバル化する現代に関して、その課題を把握しているか 【思考・判断・表現】 第二次世界大戦や、冷戦、グローバル化する現代に関して、発見した課題に対し、仲間とともに課題解決に向け協力しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学ぼうとしているか	○	○	○	13
	グローバル化と私たち 冷戦と植民地化 多極化する世界 【知識及び技能】 冷戦と植民地化、多極化する世界について、資料から情報を適切に読み取り、まとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦と植民地化、多極化する世界について、多面的・多角的な視点から考察し、様々な変化に対応する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 冷戦と植民地化、多極化する世界について多面的・多角的に理解する。 「植民との独立」 「米ソ両陣営の動揺」 「石油危機と国際経済」 「日本の経済大国化」 「国際秩序の変容」 ・教材 教科書、資料集 ・一人1台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	○	○	○	12	
合計						70	